

# LANDRiV リリースノート

2016年 2月 8日

LANDRiV for Nivo バージョン 2.9.4

LANDRiV for Nomad/T41 バージョン 4.9.4

LANDRiV for SPS バージョン 2.9.4

LANDRiV for S3c バージョン 2.9.4

LANDRiV for FOCUS バージョン 2.9.4

## 目次

◆ LANDRiV 新バージョンリリースのご案内 .....	2
◆ 修正・改良内容 .....	3
1. LANDRiV for Nivo/Nomad/T41/SPS/S3c/FOCUS 共通で変更 .....	3
2. LANDRiV for SPS/S3c/FOCUS 共通で変更 .....	3
3. LANDRiV for SPS で変更 .....	3
4. LANDRiV for FOCUS で変更 .....	4

### ◆ LANDRiV 新バージョンリリースのご案内

以下のとおり、LANDRiV の新バージョンをリリースいたしましたのでご案内いたします。

ソフトウェア名	バージョン	対応機種
LANDRiV for Nivo	2.9.4	Nivo H シリーズ
LANDRiV for Nomad/T41	4.9.4	<u>現行モデル</u> Nivo シリーズ NST-305Cr/307Cr,NST-C1r <u>旧モデル</u> GF-200N/200/300N/300/400N/400 シリーズ NST-100/200/300N/300 シリーズ DTM-400/500/600 シリーズ
LANDRiV for SPS	2.9.4	Trimble SPS トータルステーション シリーズ
LANDRiV for S3c	2.9.4	Trimble S3c トータルステーション シリーズ
LANDRiV for FOCUS	2.9.4	SPECTRA FOCUS 35 トータルステーション シリーズ

本バージョンの主な変更点は、以下のとおりです。

- ① 出来形観測（任意点）の結果画面で記録ボタンが表示されない不具合を修正しました。
- ② 出来形観測（任意点）の計測対象設定画面が表示されない不具合を修正しました。

尚、詳細につきましては、下記内容をご確認ください。

## ◆ 修正、改良内容

### 1. LANDRiV for Nivo／Nomad／T41／SPS／S3c／FOCUS 共通で変更

#### ● 「出来形観測」

- 出来形観測（任意点）の結果画面で記録ボタンが表示されない不具合を修正しました。
- 出来形観測（任意点）の計測対象画面が表示されない不具合を修正しました。
- 出来形観測（任意点）で観測点コードに任意の文字列を入力後、出来形観測データ(任意点)を開くとエラーメッセージが表示される不具合を修正しました。
- 出来形観測データ（任意点）で全てのデータを削除してもマップ内に断面が残る不具合を修正しました。

### 2. LANDRiV for SPS／S3c／FOCUS 共通で変更

#### ● 「測設」

- Z座標がない点、または、Z座標入力なしにて器械設置を行った現場で、測設作業を行うと望遠鏡の鉛直角が必ず90°の位置に戻っていたところを前回観測した点の鉛直角を保持し、水平角だけを指定した点へ旋回するように改良しました。

#### ● 「外部通信」

- 外部通信コマンドで Nikon 標準コマンド以外を受けるとプログラムが終了する不具合を修正しました。

### 3. LANDRiV for SPS で変更

#### ● 「インストーラ」

- コントローラ TSC3（Firmware 3.02 Build115 以降）に LANDRiV をインストールすることができない不具合を修正しました。

#### 4. LANDRiV for FOCUS で変更

- 「シャットダウン」

- 電源リセット後、横断データが表示されない不具合を修正しました。
- 電源リセット後、現場選択が正しく行えない不具合を修正しました。
- 電源リセット後、初期化された器械設置情報が復帰される不具合を修正しました。

以上